

2月の園だより



大館市立十二所保育園

Tel/Fax 0186-52-2172

令和3年1月25日(月)

今年は雪が多く、大きな坂がたくさんでき、子ども達は雪遊びを満喫しています。雪だるまづくりや基地づくり、そり滑りと、たくさん体を動かして遊んでいます。

また、1月はコロナ禍を考慮しての参観日になりましたが、ご協力ありがとうございました。園でのお子さんの様子を少しでもご理解いただければ嬉しく思います。

先日、園に届いた「オニタロウ」の絵本(下部に記載)やオニからの手紙で子ども達は、ドキドキ、びくびく、頑張ろうとする気持ちでいっぱいです。2月2日のまめまきの日を待ちながら、友達と相談して作戦をたてているところです。どんな鬼がきて、どのように戦うのか楽しみにしています。

今年度もあと2か月、入学、進級のことが子ども達のなかでも話題になってきています。体はもちろんですが、心の成長も見られます。温かい友達を思う声が聞かれ、嬉しく思っています。

まだまだコロナ禍は続き、油断できない状態です。手洗い、消毒等健康管理を十分にし、今年度を乗り切りたいと思います。よろしくご協力お願いいたします。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

⑨言葉による伝え合い～園生活から見つけよう!

保育士等や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などから、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で表現したり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

こんなところに注目!

- 自分の意思や気持ちを言葉で伝える。
- 相手の話を注意深く聞く。
- 相手が分かるように話そうとする。
- 絵本や物語に親しみ、思いを巡らす。
- 言葉によるやり取りを楽しむ。
- 新しい言葉や表現に興味を持つ。



先生見て～。
これね、ママにかいたの。

自分の気持ちをしっかりと言葉で伝えていきます。話を受け止めてもらうことで、伝える楽しさを感じ、語彙もどんどん増えていきます。

自分たちで作ったフクロウの指人形。畳に寝転がりながら、フクロウになり切り2人でお話。想像したことを言い合っただけで、ケラケラ笑い、なんとも楽しそう。友達の話もしっかり聞き入れています。



2月の行事予定

- 1日(月) 交通指導
- 2日(火) 豆まき会 避難訓練
- 5日(金) 成章小昔っこ遊び交流会(5歳児)
- 11日(木) 建国記念の日(休園)
- 15日(月) 身体計測 絵本、集金袋配布
- 16日(火) 健康診断(全園児対象です)
- 18日(木) 誕生会
- 23日(火) 天皇誕生日(休園)
- 25日(木) ありがとう会
便り配布日
- 26日(金) 布団、ズック等持ち帰り



令和2年度卒園式～3月24日(水)

令和3年度入園式～4月2日(金)

十二所保育園の節分が絵本になった!

先日、福音館書店から「オニタロウ」という絵本が届きました。(文:こさか まさみ 絵:北村 人)

ある日、たけのこ園という保育園に鬼からの挑戦状が届き、子どもたちは大騒ぎ。鬼と対決するために子どもたちは相撲の練習に励みます。けれどもやってきたのは気弱なオニタロウ・・・という物語。

実はこの絵本、以前十二所保育園を訪れた福音館編集部の方が、玄関に掲示していた鬼からの手紙(大きな手形のついた巻物)を見て、「なんて素敵な保育だ!」と驚き、このドキドキして迎える節分の物語をつくれぬものかと思って進め出来上がったのが、この絵本とのことです。つまり保育園がこの絵本誕生のきっかけになったのです。皆さん、ぜひ読んでみてください!

